

平成 25 年度 核融合科学研究所技術研究会参加報告

機械・環境建設系技術班 十河 基介
実習工場技術班 田中 正浩

主 催：核融合科学研究所
出張期間：平成 26 年 3 月 13 日（木）～3 月 14 日（金）
出張先：犬山国際観光センター フロイデ

1. はじめに

この研究会は、大学、高等専門学校及び大学共同利用機関等の技術者が、一同に会して日常業務で携わっている実験装置の開発、維持管理の話題から改善、改良の話題に及ぶ広範な技術的研究支援活動について発表を行い、日常業務から生まれた創意工夫、失敗談等も重視し、技術者の交流及び技術向上を図ることを目的と開催されています。今回、研究会に参加したのでこのことについて報告する。

2. 報告事項

研究会へは全国から 277 名の参加があり、2 日間で口頭発表 47 件、ポスター発表 44 件の発表が行われた。報告者は参加できなかったが、2 日目の午後には核融合科学研究所の施設見学が行われた。愛媛大学からは工学部等技術部から 2 名が聴講参加した。これとは別に技術研究会の開催に関する 2 つの会議に参加し、意見交換を行うとともに、平成 25 年 3 月に愛媛大学において開催された総合技術研究会の開催報告を行った。

3. おわりに

核融合技術研究所に参加し、いくつかの発表を聴講した。特に大学共同利用機関の技術職員の発表は高度な専門的な内容の発表が多く、良い刺激となった。この研究会において他機関の方との技術的、人的交流を行えたことは有意義であり、今後の業務に繋がる経験となった。

また、技術研究会の開催に関する会議において愛媛大学総合技術研究会の開催について報告した。研究会開催についての意見交換を行い、幾人かの方から高い評価をいただいたことを非常にうれしく感じた。

謝辞：本技術研究会の開催機関の皆様に感謝の意を表すとともに、参加に対してご配慮いただいた本学関係各位にお礼申し上げます。



写真－1 会場



写真－2 口頭発表会場